

すみれ学級 通信

第16号 2022年11月16日

●発行 公益財団法人 すみれ学級 理事長 藤井富生
〒879-7761 大分市大字中戸次4241番地の33
TEL 097-585-5865 FAX 097-585-5328
E-mail : sumirechildren@gmail.com
<https://sumire-class.jp>



すみれ学級

- 1組 敷戸教室・進学教室（大分市）
- 3組 小池原教室（大分市）
- 4組 別府はるかぜ教室・進学教室（別府市）
- 5組 三重教室（豊後大野市）
- 6組 岩田教室（大分市）
- 野口ふれあい子どもカフェ（別府市）

1組（敷戸教室）の大分大学経済部生の体験学習と発表会をふりかえって 石井まこと（大分大学経済学部教授）

大分大学経済学部生による、1組敷戸教室の体験に、今回も2年生42名が6月にお世話になりました。今回はOABの取材が入り、「子ども食堂と学び」として取り上げてもらいました。取材当日は、学生たちは少し緊張気味でしたが、今でもアップされている動画をみてもらえば一目瞭然ですが、とりまとめ役でもある経済学部の先輩たち



の存在の大きさに改めて感心します。2年生に向けて「遊んでいるときの表情や言動を見ることで、その背景を感じ取って」といいます。日常の何気ない素振りから社

会背景を読み取る能力をつけているのです。

大学の座学ではこうした能力はつきません。

常々、ここは小中学生の居場所でもあり、大学



生の成長の場であることを感じました。さて、授業最終日7月22日、すみれ学級をもっとよくするプレゼンを実施、力作8点が揃いました。今回は「子ども授業」という子どもによる子どものための授業企画案がグランプリをとりました。これからは経済学部生たちの学びの場として、体験学習の提供をどうぞよろしくお願いいたします。

～大分大学経済学部 2022年7月22日すみれ学級プレゼンテーション大会～ 報告：多口 由紀音さん

【表彰内容】

●グランプリ、サプライヤー

毎日子どもたちが交代で振り返り授業をする。発表者にはお菓子やデザートを準備。月末には優勝者を決めて文房具をプレゼントする。

【選定理由】

実際に自分で教えることで、教える方も聞く方も理解を深めることができる。また、子どもたちが先生の立場を経験することで、些細なことも質問できるようになり、より学習意欲が高まる。

●準グランプリ、毎日がeveryday

中学生を対象にバイキング形式のテストお疲れ様会を行う。目標達成度によってメニュー決定者を選出する。

今まで、中学生を対象としたイベントが少なく、バイキング形式で楽しめるところが新しいアイデアであった。目標達成率に応じて、メニューをリクエストできる人が選ばれるというのも、次のテストへのモチベーションにつながる。

●準グランプリ、すみれチャレンジ

To-Doリストを作って、その日のうちに終わらせる内容を書き、時間が来たら台紙にはってチェックする。

現在、ノートにその日の個人目標を書いているが、抽象的なものばかりで、明確な目標を立てる重要性に改めて気付かされた。またすみれに通っている子の中でも、中学三年生が多く、自分で目標を設定させることで、受験に向かってやる気アップに繋がる。



1組 敷戸教室

ゆめネットワーク河野さんの話を食べる前に静かに興味深くみんな聞いていました。はじめてのパキスタン料理を美味しく頂きました。

— 山本美千子 (調理・生活指導員)

大分市

3組 小池原教室

ご近所の方が立ち寄って、子ども達に声をかけてくれます。子ども達も私達も元気をもらっています。

— 坂東千津子 (調理・生活指導員)



おばちゃんのスマッシュ!

※6組 岩田教室は現在閉鎖中です。



2022年度 学級の風景

4組 別府はるかぜ教室

別府市



ハロウィンパーティの様子

子供達はトリックオアトリートと英語でマイク先生に話しかけて、お菓子をもらったらThank youと伝えていました。

— 藤井美樹 (学習指導員)

豊後大野市

5組 三重教室

5組は夏休み中、朝食後に学習支援をしました。英語と数学の専門の先生が来てくれました。食堂の先生が学校の先生になって欲しい♡と子どもたちの声です。

— 三浦美代 (調理・生活指導員)



朝食をすませ、自主学習



野口ふれあい子どもカフェ

溝部学園の劇団パレットを招いての人形劇を開催しました! 学生による手作りの人形です。広い教室ではじめて見る人形劇に子どもは大興奮で、笑顔が最高に美しく感じました。保護者も観劇に参加し非常に刺激を受けたようでした。

— 今川博之 (学習指導員)



6月26日 日曜日
誕生会の模様

児童養護施設 別府光の園 公文教室での活動

相手に分からないことを教える難しさを学びました。反省点は子どもがあまりにも楽しそうに話をするのでそれにつられて話に夢中になってしまうことが時々あったことです。これからは子どもにもっと分かりやすく教えていきたいです。終わって外に出ると担当した子どもが「バイバイまたね」と言って手を振ってくれたことは印象に残っています。

— 片岡悠 (大学生/学習指導員)

公益財団法人すみれ学級の財政

● 2021年度 決算	
1. 事業収益	26,737,109円
寄付金	18,680,522円
補助金・助成金	8,056,587円
2. 事業費用	28,647,062円
3. 当期経常収支差額	△1,909,953円
● 2022年度 予算	
1. 事業収益	31,009,950円
寄付金	26,800,000円
補助金・助成金	4,209,950円
2. 事業費用	31,009,950円
3. 当期経常収支差額	0円
* 寄付金 2022年4月～9月 3,924,230円	

ご寄付の
お願い

すみれ学級の活動を支援してください!

ご寄付は、クレジットカード、銀行引落、銀行振替、郵便局振込用紙で送金いただけます。

● マンスリーサポーター

クレジットカードで、ご寄付ができます
ホームページまたはQRコードよりお申込みください



・毎月の寄付 … 1,000円～
(マンスリーサポーター)

・今回の寄付 … 自由な金額を1回引き落とし

大分銀行・九州労働金庫・ゆうちょ銀行からの自動振替のご寄付は、すみれ学級事務局にご連絡ください。

* すべての方にご寄付納入の郵便局振込用紙を同封しております。すでにご寄付いただいている方はどうぞご容赦ください。銀行からのご送金は、お名前・住所をお知らせください。



すみれ学級の寄付金は、税額控除の対象となります。